

NEXCO「設計要領第三集(2)トンネル換気」平成21年7月版に対応

□年別煤煙排出量の予測値

年度	小型車			大型車		
	平均値 μ S	標準偏差 σ S	微粒子率 RS (%)	平均値 μ L	標準偏差 σ L	微粒子率 RL (%)
平成21年度	0.4	0.2	80.0	1.3	0.6	80.0
平成22年度	0.4	0.2	80.0	1.2	0.6	80.0
平成23年度	0.3	0.2	80.0	1.1	0.5	75.0
平成24年度	0.3	0.2	80.0	1.1	0.5	75.0
平成25年度	0.3	0.2	80.0	1.0	0.5	75.0
平成26年度以降	0.3	0.2	75.0	1.0	0.5	70.0

□速度補正係数

年	走行速度	速度補正係数(Kv)								
		40km/h	50km/h	60km/h	63km/h	70km/h	80km/h	100km/h	120km/h	140km/h
平成21~24年	小型車	0.84	0.87	0.91	0.92	0.95	1.00	1.12	1.27	1.45
	大型車	0.82	0.85	0.89	0.90	0.94	1.00			
平成25年度以降	小型車	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.12	1.16	1.18
	大型車	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00			

走行速度40km/h以下の補正係数は、40km/hの値を利用するものとする

□K値・D値と大型車混入率の補正率

都市型	都市近郊型	郊外型	地方型	通過型	K値	D値
8.0	8.0	12.0	17.0	9.0		
60.0						

都市型	都市近郊型	郊外型	地方型	通過型	Sα	Sβ
0.8	0.6	0.3	0.3	0.7		
0.4	0.4	0.2	0.2	0.2		

□勾配補正係数(平成21年~24年)



□計算手順

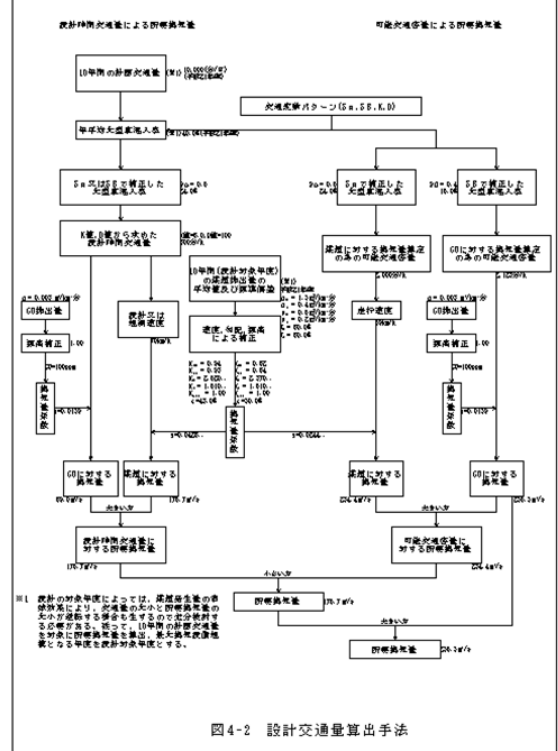


図4-2 設計交通量算出手法

適用基準

- 日本道路協会「道路トンネル技術基準(換気編)」平成20年10月/平成13年10月/昭和60年12月
 - 日本道路公団「設計要領第三集(2)トンネル換気」平成14年9月/平成9年10月※1
 - NEXCO「設計要領第三集(2)トンネル換気」平成21年7月/平成18年4月※1※2
- ※1 国土交通省バージョンには装備していません
 ※2 中日本高速道路株式会社での適用は、平成18年4月、東日本・西日本高速道路株式会社での適用は平成18年7月

換気設計システム『APS-V Win』(国土交通省バージョン)

¥315,000 (本体価格 ¥300,000)

換気設計システム『APS-V Win』(国土交通省+NEXCO版)

¥630,000 (本体価格 ¥600,000)

■ 製品に関するお問い合わせは

株式会社エムティシー

本社	東京都豊島区池袋2-51-14	TEL03-5396-0521 / FAX03-5396-0525
中部技術センター	愛知県半田市昭和町1-35	TEL0569-26-5720 / FAX0569-26-5721
中部営業所	愛知県半田市昭和町1-35	TEL0569-26-5661 / FAX0569-26-5671
大坂営業所	大阪府淀川区西中島5-8-21-601	TEL06-4805-6275 / FAX06-6390-8420
福岡営業所	福岡市博多区空港前3-4-6-105	TEL092-629-0850 / FAX092-629-0851

URL : <http://www.mtc-aps.co.jp> E-mail : sale@mtc-aps.co.jp

※ Windows、Wordは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。※ 本カタログ記載の仕様・価格につきましては、予告なく変更させていただくことがあります。